

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	
案件番号	1	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業／再生可能エネルギー分野の研究開発に取り組む中小企業等(スタートアップ企業を含む)の事業化促進に向けた市場・動向調査及びビジネスマッチング等の実施	
契約締結日	2023年6月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社矢野経済研究所	
入札経緯及び結果	2023年4月10日 公募予告 2023年4月25日 公募開始 2023年5月25日 公募締切 2023年7月4日 採択決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	不要な条件を撤廃したものとなっている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行期間開始日までに必要な準備期間を確保できるように努めた。
③公告期間の見直し	○	公募開始から締切までの期間を31日間として所定の期間を確保している。
④公告周知方法の改善	○	機構HPで公表していることに加え、NEDO公式Xでも、公募等の情報をサービス登録者に配信している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入の予定はない。
⑥業者等からの聴き取り	○	今後の公募公告を改善する上で参考となる複数者から応募を行わなかった理由の聴き取りを行ったところ、応募を検討していた者の人員リソースが不足する関係で応募困難であったとの回答があった。
⑦競争参加資格の拡大	○	不要な条件を撤廃したものとなっている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
2024年度も同様の公募を予定しているところ、人的リソースというNEDOでは直接の改善が難しい他律的な原因が応募者が限定される要因と考察したため、公募予告をWebで発出した後に迅速に広く業者等に直接能動的に連絡し、公募が実施されることを認識してもらうことで、公募が始まるまでの期間に業者等の体制を少しでも整えられるよう改善し、応募者が増加できるよう対応する予定。その他の取組については、現状対応可能な取組を実施していることから、これまでと同様の取組を継続する。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き、仕様書の見直しや、適切な公告期間の確保により競争参加者の拡大に努めるべき。また、情報が確実に伝わるようHPや公式X等の活用に努めるべき。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後類似した調達がある場合、競争参加者の拡大に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
篠原 一馬、西山 茂、福嶋 路、森 寿明、藪田 敬介(五十音順、敬称略)		

- (注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
- (注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
- (注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	「第18回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」への出展に係る会場設営・運営業務	
契約締結日	2023年9月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ジオブレイン	
入札経緯及び結果	2023年7月12日 入札公告 2023年8月25日 入札公告終了(入札書×切) 2023年9月7日 開札 2023年9月14日 契約締結、履行開始	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	予算額に見合った仕様書の内容となるよう見直しを行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行期間開始日までに必要な準備期間を確保できるように努めた。
③公告期間の見直し	○	公募開始から締切までの期間を昨年度の15日間から29日間へと変更し、所定の期間を確保した。
④公告周知方法の改善	○	機構HPで公表していることに加え、過去説明会参加事業者、NEDO内他展示会の入札事業者等へ配信を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	導入の予定はない。
⑥業者等からの聴き取り	○	イベント業者、展示会業者等複数者から聞き取りを行った。
⑦競争参加資格の拡大	×	前年度と参加資格を変更していない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>今回及び前年度同案件の入札説明会参加者への聞き取り結果によると、当該者が今回の入札に応じなかった主な理由は「コロナ明けで展示会等イベントが増加している中、提示された予算と仕様(展示会の出展小間数)は、物価・人件費の高騰を考慮すると応札にいたらなかった」ことにある。</p> <p>応札数を増やすためには、予算を実勢に合わせることに加え、競争環境を生むべく提案意欲が湧く(企画要素を盛り込む余地を生む)額とするべきだと考える。</p> <p>そこで、次回調達(次年度)においては、物価・人件費の高騰を考慮した積算が行えるよう予算を確保することに努める。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>引き続き、仕様書の見直しや、適切な公告期間の確保により競争参加者の拡大に努めるべき。また、情報が確実に伝わるようHPや公式X等の活用に努めるべき。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>今後類似した調達がある場合、競争参加者の拡大に努める。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
篠原 一馬、西山 茂、福嶋 路、森 寿明、藪田 敬介(五十音順、敬称略)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	
案件番号	3	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	2023年度NEDO情報セキュリティ監査業務	
契約締結日	2023年9月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ファイブドライブ	
入札経緯及び結果	2023年8月2日 公募開始 2023年8月7日 公募説明会 2023年8月28日 締切 2023年9月7日 採択決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	公募開始前に、前回の公募時よりも多くの事業者ヒアリングを実施し、特別な条件を含んでいない仕様書とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	公募開始から締切までの期間を所定期間より長く設定しており、業務準備に十分な期間を確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公募開始から締切までの期間を27日間としており、所定期間の14日間より長く確保している。
④公告周知方法の改善	○	公募開始前に対象となりえる複数の事業者へのヒアリングを実施した。公募開始については、機構HPで公表していることに加え、NEDO公式Xでも公募情報を発信している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入の予定はない。
⑥業者等からの聴き取り	○	公募説明会に参加したが応募を行わなかった1者から理由の聴き取りを行い、「並行で動いている他案件を優先した結果、本件で対応できる要員の確保が困難になった為」との理由で、今回の公募への参加を断念したとの回答を得た。
⑦競争参加資格の拡大	○	特別な条件の付与はしていない。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、公募開始前に対象となりえる複数の事業者ヒアリングを実施するとともに、適切な公募期間の確保及び公募周知に努める。 事業者の要員不足により応募しない可能性もあることから、事前ヒアリングにあたりアプローチする業者数をさらに増やすことを予定している。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き、仕様書の見直しや、適切な公告期間の確保により競争参加者の拡大に努めるべき。また、情報が確実に伝わるようHPや公式X等の活用にも努めるべき。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後類似した調達がある場合、競争参加者の拡大に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
篠原 一馬、西山 茂、福嶋 路、森 寿明、藪田 敬介(五十音順、敬称略)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	
案件番号	4	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	2023年度 日系企業のモノとITサービス、ソフトウェアの国際競争ポジションに関する情報収集	
契約締結日	2023年10月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社富士キメラ総研	
入札経緯及び結果	2023年4月24日 公募予告（2023年4月24日～6月13日 RFI実施） 2023年6月30日 公募開始 2023年7月31日 公募締切 2023年8月10日 採択決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	不要な条件は付与していない。また、RFIを実施し、仕様書の検討材料としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	公募前にRFIを実施するなど、履行期間開始までに必要な準備期間を確保できるように努めた。
③公告期間の見直し	○	公募予告期間67日/公募期間32日と、最短期間14日に対して長い期間を設定している。
④公告周知方法の改善	○	機構HPやNEDO公式Xで公表していることに加え、過去の類似公募に応募した企業を含む5社に個別メールにて周知した。また、公募説明会を実施した。
⑤電子入札システムの導入	×	導入の予定はない。
⑥業者等からの聴き取り	○	公募前に行うRFIを通じて、広く公募内容に関する情報提供を受け付けている。
⑦競争参加資格の拡大	○	特別な条件の付与はしていない。また、部分提案を可とするなど、参加条件を緩和している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
2022年度公募からRFIを導入し、今後も同様公募において継続予定。現状対応可能な取り組みを実施していることから、これまでと同様の取り組みを継続する。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き、仕様書の見直しや、適切な公告期間の確保により競争参加者の拡大に努めるべき。また、情報が確実に伝わるようHPや公式X等の活用に努めるべき。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後類似した調達がある場合、競争参加者の拡大に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
篠原 一馬、西山 茂、福嶋 路、森 寿明、藪田 敬介(五十音順、敬称略)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	
案件番号	5	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業／2023年度第2回公募の新規採択等支援業務	
契約締結日	2023年10月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社JTB	
入札経緯及び結果	2023年7月12日 公募予告 2023年7月28日 公募開始 2023年9月11日 公募締切 2023年9月22日 採択決定	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	不要な条件を撤廃したものとなっている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行期間開始日までに必要な準備期間を確保できるように努めた。
③公告期間の見直し	○	公募開始から締切までの期間を46日間として所定の期間を確保している。(当初、公告期間を32日間としていたが、提案が無く延長した。)
④公告周知方法の改善	○	機構HPで公表していることに加え、NEDO公式Xでも、公募等の情報をサービス登録者に配信している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入の予定はない。
⑥業者等からの聴き取り	○	今後の公募公告を改善する上で参考となる複数者から応募を行わなかった理由の聴き取りを行ったところ、応募を検討していた者の人員リソースが不足する関係で応募困難であったとの回答があった。
⑦競争参加資格の拡大	○	不要な条件を撤廃したものとなっている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
2024年度も同様の公募を予定しているところ、人的リソースというNEDOでは直接の改善が難しい他律的な原因が応募者が限定される要因と考察したため、公募予告をWebで発出した後に迅速に広く業者等に直接能動的に連絡し、公募が実施されることを認識してもらうことで、公募が始まるまでの期間に業者等の体制を少しでも整えられるよう改善し、応募者が増加できるよう対応する予定。その他の取組については、現状対応可能な取組を実施していることから、これまでと同様の取組を継続する。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き、仕様書の見直しや、適切な公告期間の確保により競争参加者の拡大に努めるべき。また、情報が確実に伝わるようHPや公式X等の活用に努めるべき。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後類似した調達がある場合、競争参加者の拡大に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
篠原 一馬、西山 茂、福嶋 路、森 寿明、藪田 敬介(五十音順、敬称略)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	名刺情報データ化共有サービスの調達	
契約締結日	2024年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ハンモック	
入札経緯及び結果	2024年2月1日 入札公告 2024年2月29日 入札公告終了(入札書及び適合証明書×切) 2024年3月7日 開札 2024年3月21日 契約締結	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	不要な条件を撤廃したものとなっている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	履行開始日までに必要な準備期間を確保できるように努めた。
③公告期間の見直し	○	公募開始から締め切りまでの期間を29日間として所定の期間以上を確保した。
④公告周知方法の改善	○	機構HPで公表していることに加え、複数者に行った事前ヒアリングにおいて入札参加意思を示したサービス提供者に入札等の情報を発信した。
⑤電子入札システムの導入	×	導入の予定はない。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退のあった者からは、海外拠点における障害対応が難しい点から入札に参加しなかったとのことを確認した。
⑦競争参加資格の拡大	○	参加資格を拡大した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
2022年度の入札において、情報セキュリティの観点からISMAPまたはISMAP-LIUを取得もしくは取得準備を行っていることを要件としたところ、1者応札になったため、複数事業者へヒアリングを行うと共に情報セキュリティ担当者と調整し、2023年度の入札において情報セキュリティ要件としてプライバシーマーク及びISMSを取得していることに変更した。 2023年度の入札では、情報セキュリティ要件では複数社が満たしたが、海外事務所で障害が発生した場合に、復旧対応が自社だけではできないこと、ニューデリー事務所への設置が難しい(輸出入手続き)ことから1者応札となった。 今後、海外事務所の対応については、海外事務所側の要望等を再度把握し、設置の有無を含めて見直しを行うこととする。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き、仕様書の見直しや、適切な公告期間の確保により競争参加者の拡大に努めるべき。また、情報が確実に伝わるようHPや公式X等の活用に努めるべき。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後類似した調達がある場合、競争参加者の拡大に努める。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
篠原 一馬、西山 茂、福嶋 路、森 寿明、藪田 敬介(五十音順、敬称略)		

- (注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。
 (注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。
 (注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。